

2006 年度

科目名 文化財研究法 1A	対象学科・学年 文学部文財 1 回生	担当者 広岡 公夫
授業テーマ 文化財の分析、計測を、年代測定法と考古地磁気法を例に挙げて解説する		
授業の概要と目標 文化財の分析や計測には種々の方法があるが、その中でも特に年代測定の方法および考古地磁気学の手法を解説し、文化財の自然科学的な扱い方、その解析法を実習する。		
評価方法 期末テストの成績、演習レポート、出席状況等を加味して総合して評価する。		
テキスト なし	著者	出版社
参考書 文化財科学の事典 考古学のための年代測定法入門	著者 馬淵久夫ほか 編 長友恒人	出版社 朝倉書店 古今書院
授業スケジュール・内容 1～2. 平均値と誤差（単純平均，荷重平均，移動平均，標準偏差，最小 2 乗法 ほか） 3～4. 年代測定法のいろいろ 5～6. 地磁気とその変動 7. 考古地磁気学の手法と原理		